

## 令和4年度 クリスマスツリー用スギの木プレゼント

日 時 令和4年12月9日（金）、13日（火）

場 所 米代東部森林管理署管内の保育園、保育所 計4施設

米代東部森林管理署では毎年、国有林から生産されるスギ間伐材の梢端部を使ったクリスマスツリーを管内の保育園等にプレゼントとして届けています。

本取組は大館北秋田森林組合とタイアップして行っているもので、18年目となる今年は大館市内の4施設に伺いました。

サンタクロースに扮した職員が各施設にツリーを届けると、子どもたちは歓声を上げて迎えてくれ、職員は子どもたちが行うツリーの飾り付けをお手伝いしたり、クリスマスの歌と一緒に歌うなど楽しく交流しました。

また、子どもたちに森林（もり）の大切さを知ってもらうために、簡単な「森林のおはなし」もさせていただきました。

今回は、写真や絵を見せたり簡単なクイズを行いながら、プレゼントしたツリーが大きなスギの梢端であったことや、木は形を変えて身の回りの色々なものに使われていること、また、森林は雨水をきれいにして川に流し、みんなが飲んでいるお水にしてくれることなどについてお話をしました。

「今日聞いたお話は、お父さん、お母さんにも教えてあげてください」と職員が言うと、子供たちは「はい」と元気いっぱいに答えてくれました。

子どもたちが本物のスギでできたツリーに触れあうことや、「森林のおはなし」を聞いてもらうことで、少しでも森林に興味をもってもらい、森林の大切な役割を感じてもらえるクリスマスプレゼントになりました。



ツリーの飾り付けをお手伝い



森林（もり）のおはなし